

# 受験にあたっての注意事項

## 1. 試験会場

- (1) 試験会場について……試験会場は受験票で指定します。必ず受験票で試験会場を確認し、間違えないように注意してください。
- (2) 下見について……下見の際、建物への入館はできません。

## 2. 試験当日の来場・入室などの諸注意

- (1) 試験会場への来場について  
試験会場への来場は、公共交通機関を利用してください。車・バイクでの入構はできません。  
交通機関の状況を考慮し、試験会場には余裕を持って到着するよう心掛けてください。
- (2) 試験教室への入室・着席について
  - ① 試験教室へは必ず各時限の集合時刻までに入室してください。
  - ② 机上に座席番号札が貼付されていますので、受験票を確認のうえ自分の座席番号の席に着席してください（自分の座席番号と異なる席に着席した場合、受験が無効となる場合があります）。
- (3) 遅刻の扱いについて
  - ① 個人的事由による遅刻の場合は、第1時限目に限り、試験開始後30分まで入室を認めています。なお、第2時限以降の遅刻は一切認めません。
  - ② 人身事故等による公共交通機関（バス・タクシーを除く）の遅れや自然災害などの不可抗力による遅刻の場合は、受験を認める場合がありますので、遅刻の恐れがある場合は集合時刻前に受験票に記載されている「学務課（大学院）」の電話番号に各自で電話をして、状況を連絡してください。なお、公共交通機関の大幅な遅れなどにより、試験当日、多くの受験生に影響があると本学が判断した場合、試験開始時刻を繰り下げる場合があります。ただし、それによって生じた受験者の個人的費用や損害については、本学は一切責任を負いません。
  - ③ 受験できなかった場合の検定料は、原則として返還しません。

## 3. 試験当日に持参するものおよび使用許可物件について

- (1) 持参するもの…… ① 受験票、② 筆記用具（詳細は下記「使用許可物」参照）、③ 時計（詳細は下記「使用許可物」参照）、④ 昼食
- (2) 使用許可物…… ① 筆記用具〔HBの黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（電動式除く）、シャープペンシルの替芯（HB）とケース〕、② 時計〔携帯電話、キッチンタイマー、ストップウォッチなどを時計として使用することはできません。また、アラーム機能は必ず解除すること。〕
- 使用不可物…… ●マーカー、カラーペン、色鉛筆、万年筆、ボールペン、筆箱など ●定規、コンパス、下敷きなど ●そろばん、電卓、翻訳機、計算機およびそれらの機能を持つ時計、ストップウォッチ ●携帯電話等の通信機器 ●耳栓、サングラスなど ●パソコン・タブレット等端末 ●スマートウォッチ等のウェアラブル端末 など

(3) その他

- ① 試験教室内では携帯電話等は必ず電源を切ってください。また、各時限で電源が OFF になっているかを確認します。
- ② 試験時間中の飲食は禁止します。ペットボトルなどを机上に置くことはできません。
- ③ 試験当日は、文字や地図が印刷されている衣類は着用しないでください。着衣に文字や地図が印刷されている場合、脱衣・裏返しなどの指示をする場合があります。
- ④ 以下のものは、条件付きで試験中に使用することを許可します。なお、使用の際には、不正行為防止のため、監督者が点検することがあります。
  - ティッシュペーパー……袋から取り出した状態で机の上に置いておくこと
  - マスク・帽子……写真照合の際には外すこと
  - ハンカチ……なるべく無地で、文字や地図が印刷されていないもの。机の上に置いておくこと
  - ひざ掛け・座布団……なるべく無地で、文字や地図が印刷されていないもの
  - 薬・目薬……試験開始前に机の上に置いておくこと。服用・使用の際は挙手の上、監督者立会いのもとで行うこと

## 4. 試験時間中の諸注意

- ① 試験時間中（説明開始から終了後の退出まで）は、試験監督者、係員の指示に従ってください。従わない場合は退室させることがあります。
- ② 第1時限目の集合時刻までに机上に受験票を置いてください。
- ③ 試験開始までに試験問題・解答用紙を配付しますが、開始の合図まで開いてはいけません。
- ④ 受験にあたっての諸注意が問題冊子の表紙に記載されています。試験開始までに、必ず熟読してください。
- ⑤ 入試方式によっては、「選択科目」や科目選択の制限がある場合があります。出願前に確認するのはもちろんのこと、試験の際には必ず問題冊子の表紙を確認し間違えないように注意してください。
- ⑥ 時限ごとに「写真照合」を行います。
- ⑦ 解答用紙にはあらかじめ「受験番号」が印字してあります。配付された解答用紙が自分のものであるかを必ず確認してください。
- ⑧ 試験時間中の退室は原則として認めません。試験中に気分が悪くなった場合には、一時退室を許可することがありますが、その間の試験時間は保障しません。
- ⑨ 解答用紙は試験終了後、監督者の指示に従って必ず提出してください。1科目でも解答用紙を提出しなかった場合は、受験が無効となります。
- ⑩ 不正行為と認定される行為、行動と認識された場合には退室となり、それ以後の入学試験は受験できません。  
なお、すでに受験している当該年度の入学試験も全て無効となります。また、それに関する入学検定料は返還しません。